

## 組織マネジメントS評価講評

### カテゴリー1 リーダーシップと意思決定

#### サブカテゴリー1 事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている

		評価標準項目以上の実施事項について			
		取組が理解される	効果が現われ出している	合計	
1	評価項目 1-1-1 事業所が目指していること(理念、基本方針)を明確化・周知している	○		1	
	題 新規事業展開に伴い家族に説明会を実施している				
	講評内容 前法人から引き継いでの事業展開のため、3月には3日間6回に分けて家族向け説明会を開催している。				
2	評価項目 1-1-2 経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている			0	
	題 品質マニュアルに規定され、職務権限規定で明確に謳われ、経営層自ら率先模範した行動をしている				
	講評内容 特筆までには至らない。				
3	評価項目 1-1-3 重要な案件について、経営層(運営管理者含む)は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している			0	
	題 法人の経営会議や施設での施設会議を毎月実施している				
	講評内容 法人理事や施設経営層を構成員とした経営会議や施設会議を毎月開催し意思決定や周知徹底を図っているが、特筆までには至らない。				

### カテゴリー2 経営における社会的責任

#### サブカテゴリー1 社会人・福祉サービス

#### 事業者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいる

4	評価項目 2-1-1 社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知している			0	
	題 初任者研修時に周知している				
	講評内容 S評価材料としては見当たらない。				
5	評価項目 2-1-2 第三者による評価の結果公表、情報開示などにより、地域社会に対し、透明性の高い組織となっている	○		1	
	題 ホームページや新聞等で情報を開示している				
	講評内容 ホームページで事業所の様子を公開している。ブログやツイッターでリアルタイム化を狙っている。新聞も毎月発行し施設の情報を開示している。				
6	評価項目 2-2-1 事業所の機能や福祉の専門性をいかした取り組みがある	○		1	
	題 施設を課外教育の場として提供し、施設長が港区の介護計画策定委員を拝命している				
	講評内容 施設を慶応幼稚舎の課外教育の場として提供したり、施設長が港区の介護計画策定委員として有識者と共に提言、具申している。				

		評価標準項目以上の実施事項について		
		取組が理解される	効果が現われ出している	合計
7	<b>評価項目 2-2-2</b>			
	ボランティア受け入れに関する基本姿勢を明確にし、体制を確立している	○		1
	<b>題</b> 数多くのボランティアを受け入れ利用者の楽しみも増やしている			
	<b>講評内容</b> ボランティアを数多く受け入れ、利用者の楽しみを増やしている。また、生活支援でのボランティアも多く、毎月発行される新聞にはボランティアの日程表も掲載されている。			
8	<b>評価項目 2-2-3</b>			
	地域の関係機関との連携を図っている			0
	<b>題</b> 都や地域のネットワークに参画している			
	<b>講評内容</b> 東京都社会福祉協議会中央部会や各種のネットワークに参画しているが、特筆までには至らない。			

### カテゴリー3 利用者意向や地域・事業環境の把握と活用

#### サブカテゴリー1 利用者意向や地域・事業環境に関する情報を収集・活用している

9	<b>評価項目 3-1-1</b>			
	利用者一人ひとりの意向(意見・要望・苦情)を多様な方法で把握し、迅速に対応している(苦情解決制度を含む)	○		1
	<b>題</b> 介護相談員の派遣を受け利用者の意向を把握し対応している			
	<b>講評内容</b> 港区の社会福祉協議会より介護相談員の派遣を受け、利用者の意見や要望を把握し、迅速な対応に向けている。			
10	<b>評価項目 3-1-2</b>			
	利用者意向の集約・分析とサービス向上への活用に取り組んでいる	○		1
	<b>題</b> ショートステイのアンケート結果を施設利用者へのサービスにも繋げている			
	<b>講評内容</b> ショートステイ家族へのアンケート調査を実施し、特養利用者との共通する項目は同時に改善したりサービスの幅を増やしている。			
11	<b>評価項目 3-1-3</b>			
	地域・事業環境に関する情報を収集し、状況を把握・分析している	○	○	2
	<b>題</b> 地域のニーズを収集し指定管理者として事業展開している			
	<b>講評内容</b> 今回の事業展開は、外部環境のリサーチや分析の結果から実施されている。現在も病院とのネットワークや港区介護保険事業者連絡会等への参画で情報の収集や分析を行っている。			

### カテゴリー4 計画の策定と着実な実行

#### サブカテゴリー1 実践的な課題・計画策定に取り組んでいる

12	<b>評価項目 4-1-1</b>			
	取り組み期間に応じた課題・計画を策定している	○	○	2
	<b>題</b> 法人の中期経営計画に基づいた施設の実践的な計画が策定されている			
	<b>講評内容</b> 理念実現に向け中期経営計画に基づいた年次計画が各課の職員により具体的に策定されている。			

評価標準項目以上の実施事項について

		取組が理解される	効果が現われ出している	合計	
13	評価項目 4-1-2				
	多角的な視点から課題を把握し、計画を策定している	○		1	
題		年度計画は各課の意向を踏まえ各課の責任者も参画して策定している			
講評内容		初年度の計画として内外の環境を分析し、現場でのボトルアップした計画が作成されている。			
14	評価項目 4-1-3				
	着実な計画の実行に取り組んでいる	○	○	2	
題		毎月事業計画を振り返り微調整も実施している			
講評内容		着実な計画実行のため、達成度合いを図る指標を「定量」と「定性」で明示し、毎月の施設会議で確認し、効果的に実行している。			

### サブカテゴリー2 利用者の安全の確保・向上に計画的に取り組んでいる

15	評価項目 4-2-1				
	利用者の安全の確保・向上に計画的に取り組んでいる	○	○	2	
題		感染症マニュアルを作成し研修等で全職員に周知させている			
講評内容		感染症に関しては区とも連携している。新バージョンでの施設用感染症マニュアルも作成し、ノロウィルス対策での研修には全職員が参加、利用者の安全確保のために計画的に取り組んでいる。			

## カテゴリー5 職員と組織の能力向上

### サブカテゴリー1 事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成に取り組んでいる

16	評価項目 5-1-1				
	事業所にとって必要な人材構成にしている			0	
題		事業所の人事制度について明示されている			
講評内容		各課の責任者と同席して面接を実施し、法人本部とも連携しているが、特筆までには至らない。			
17	評価項目 5-1-2				
	職員の質の向上に取り組んでいる	○		1	
題		定期での面談や随時の面談で職員の質の向上に取り組んでいる			
講評内容		職員は目標管理シートを作成、定期での年2回の面談を実施、随時でも上長との面談が実施されている。新規展開で職員の40%を新人職員で雇用しているため、コミュニケーションの機会を増やしている。1年間で7%程度と低い退職率を誇っている。			

**サブカテゴリー2 職員一人ひとりと組織力の発揮に取り組んでいる**

		取組が理解される	効果が現われ出している	合計	
18	評価項目 5-2-1	○	○	2	
	職員一人ひとりの主体的な判断・行動と組織としての学びに取り組んでいる				
	題	事例研究発表会に向けた努力が個人や組織力の発揮に結びついている			
	講評内容	開設間もない時期ではあったが、事例を職員それぞれが定義、支援し本選での発表を目標にまとめあげ、施設内で共有化している。すべての課やユニットから参画し利用者の支援に結びつけている。			
19	評価項目 5-2-2	○		1	
	職員のやる気向上に取り組んでいる				
	題	コミュニケーションの増加、さらに面談での公正な評価が新規ポストや報酬への意欲を湧かせている			
	講評内容	定期での面談以外の相談等、上長とのコミュニケーションの場が増加し、職員の意識が的確に把握されている。公正な判断で、それぞれの職員の努力が新規のポストや報酬に連動している。			

**カテゴリー7 情報の保護・共有**

**サブカテゴリー1 情報の保護・共有に取り組んでいる**

20	評価項目 7-1-1			0	
	事業所が蓄積している経営に関する情報の保護・共有に取り組んでいる				
	題	すべてIT化し、パスワードでの情報保護を実施している			
	講評内容	S評価材料としては見当たらない。			
21	評価項目 7-1-2			0	
	個人情報、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえて保護・共有している				
	題	個人情報保護方針を明示しマニュアルを活用している			
	講評内容	S評価材料としては見当たらない。			

合計	19	0
	42	42

比率	45%	0%
----	-----	----

# サービスS評価講評

## カテゴリー6 サービス提供のプロセス

### サブカテゴリー1 サービス情報の提供

		評価標準項目以上の実施事項について			
		取組が理解される	効果が現われ出している	合計	
1	評価項目 6-1-1	○		1	
	利用希望者等に対してサービスの情報を提供している				
	<b>題</b>	社外新聞で利用者の生活の様子や職員紹介を記載している			
	<b>講評内容</b>	社外新聞を毎月発行、利用者の様子や職員の紹介、行事の月間計画等々が紹介されている。ホームページにも新聞が掲載され、さらに施設の様子が詳細且つリアルタイムで伝えられている。			

### サブカテゴリー2 サービスの開始・終了時の対応

2	評価項目 6-2-1	○	○	2	
	サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている				
	<b>題</b>	前法人からの引継ぎのため説明や意向の確認に時間をかけた			
	<b>講評内容</b>	業務開始の6ヶ月前から全国の家族宅を訪問したり、3日間に分けて説明会も実施し、負担金も含めた基本的ルールや重要事項を説明、意向や要望を組み入れてサービスの開始に臨んでいる。			
3	評価項目 6-2-2	○		1	
	サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるように支援している				
	<b>題</b>	サービス開始前には各課で課題を分析し暫定のケアプランを作成している			
	<b>講評内容</b>	利用開始前までの生活の様子や本人、家族の意向等を詳細にアセスメントし、関係する各課職員間で共有化している。1ヶ月間の暫定ケアプランを作成し、サービス開始時の環境変化に対する連携した支援を行っている。			

### サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録

4	評価項目 6-3-1	○		1	
	定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している				
	<b>題</b>	3ヵ月ごとにモニタリング会議を実施している			
	<b>講評内容</b>	利用者に関係する各課が集まりモニタリング会議を実施し支援の評価や統一化を行っている。			
5	評価項目 6-3-2	○	○	2	
	利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の施設サービス計画を作成している				
	<b>題</b>	ケアプラン会議に95%の家族が出席し利用者等の意見が取り入れられている			
	<b>講評内容</b>	新規入所者は1ヶ月、その後は6ヶ月サイクルでケアプランが見直され、ケアプラン会議には利用者と80%の家族が出席し利用者本位のプランが作成されている。			
6	評価項目 6-3-3			0	
	利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している				
	<b>題</b>	ほのぼのシステムを活用しペーパーレスが進んでいる			
	<b>講評内容</b>	開設当初からペーパーレスで記録しているが、特筆までは至らない。			

評価標準項目以上の実施事項について

		取組が理 解される	効果が現 われ出し ている	合計	
7	<b>評価項目 6-3-4</b>			0	
	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している				
	<b>題</b>	全体での朝礼を実施し職員間の共有化を強化している			
	<b>講評内容</b>	全職種、全館での朝礼を実施しているが、S評価材料としては見当たらない。			
<b>サブカテゴリ4 サービスの実施</b>					
8	<b>評価項目 6-4-1</b>			1	
	施設サービス計画に基づいて自立生活が営めるよう支援を行っている	○			
	<b>題</b>	モニタリングや24時間シートを活用して自立生活に向けた支援を行っている			
	<b>講評内容</b>	ケアプラン会議には80%以上の家族が参加し、多くの意見、具申をいただいている。職員は24時間シートやモニタリングを基に、利用者の生活の継続性を踏まえた支援を行っている。			
9	<b>評価項目 6-4-2</b>			1	
	食事の支援は、利用者の状態や意思を反映して行っている	○			
	<b>題</b>	嚥下困難者の経口摂取への取り組みが行われている			
	<b>講評内容</b>	訪問歯科医や給食会社とも連携し、経口での食事摂取が継続できるようにソフト食(超柔らか食)を提供している。メニューが増加してきている。			
10	<b>評価項目 6-4-3</b>			0	
	利用者が食事を楽しむための工夫をしている				
	<b>題</b>	選択食や出前食を実施している			
	<b>講評内容</b>	S評価材料としては見当たらない。			
11	<b>評価項目 6-4-4</b>			1	
	入浴の支援は、利用者の状態や意思を反映して行っている	○			
	<b>題</b>	アンケート調査を実施している			
	<b>講評内容</b>	入浴に関するアンケート調査を実施し、希望者には週3回の入浴を実施している。			
12	<b>評価項目 6-4-5</b>			1	
	排泄の支援は、利用者の状態や意思を反映して行っている	○			
	<b>題</b>	個別の尿測を実施し利用者一人ひとりへの個別排泄マニュアルを作成している			
	<b>講評内容</b>	自然な排泄を促すことを目的として利用者一人ひとりの尿測や身体評価を実施し、個別での排泄マニュアルを作成している。			

評価標準項目以上の実施事項について

		取組が理解される	効果が現われ出している	合計	
13	評価項目 6-4-6	○		1	
	移動の支援は、利用者の状態や意思を反映して行っている				
	<b>題</b> 利用者の外出企画を立て実行している				
講評内容	利用者が生活していた地域への外出企画を立て、歩行や車椅子、地下鉄の乗降等、予行演習等で考えられる問題を解決、本番に向かった。写真等での利用者の笑顔がすべてを物語っている。				
14	評価項目 6-4-7			0	
	利用者の身体機能など状況に応じた機能訓練等を行っている				
	<b>題</b> 利用者の自立度に合わせてリハビリを行っている				
講評内容	S評価材料としては見当たらない。				
15	評価項目 6-4-8	○	○	2	
	利用者の健康を維持するための支援を行っている				
	<b>題</b> 看護師が24時間体制であり医療機関との連携も強化されている				
講評内容	内科や精神科等各科の医師から往診を受け、看護師が24時間常駐する体制がとられている。看取りケアのしおりも作成され、医療面での安心が与えられている。				
16	評価項目 6-4-9			0	
	利用者が日々快適に暮らせるよう支援を行っている				
	<b>題</b> 毎日、更衣の支援が行われている				
講評内容	S評価材料としては見当たらない。				
17	評価項目 6-4-10	○	○	2	
	利用者の施設での生活が楽しくなるような取り組みを行っている				
	<b>題</b> 個と自由を大切にした支援を行っている				
講評内容	他の利用者への影響がない限り「個」と「自由」への支援を行っている。セミパブリックコーナーを設置し自由にゆったりできる空間や、エレベーターの乗降も自由として施設内での行動範囲を広げている。喫茶店や居酒屋も演出し、生活が楽しくなるような取り組みを行っている。				
18	評価項目 6-4-11	○		1	
	地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている				
	<b>題</b> 地域との連携がとられている				
講評内容	前法人からの引継ぎを有効に活用し、地域との絆をさらに強固なものに作り上げている。地域からの多くのボランティアや祭、保育園や小学校等々、地域主催の防災訓練に参加したりフランス料理店への外食等、利用者の生活の幅が広がっている。				

評価標準項目以上の実施事項について

		取組が理解される	効果が現われ出している	合計	
19	評価項目 6-4-12			0	
	施設と家族との交流・連携を図っている				
<b>題</b> 来年度発足予定の家族会の活性化が期待できる					
講評内容 家族には定期的にケース記録やアルバムで利用者の日常の様子を伝えている。利用者が年賀状も送っている。来年度発足予定の家族会が期待される。					

#### サブカテゴリー5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

20	評価項目 6-5-1			0	
	利用者のプライバシー保護を徹底している				
<b>題</b> 初任者研修でプライバシー保護の研修を実施している					
講評内容 初任者研修等でプライバシー保護に関する研修を実施しているが、特筆までには至らない。					

21	評価項目 6-5-2			0	
	サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している				
<b>題</b> マナー研修を開催し言葉遣いにも注意を払った支援に向けている					
講評内容 言葉遣いに注意し、問題行動があればその場での注意や個人面談で是正しているが、特筆までには至らない。					

#### サブカテゴリー6 事業所業務の標準化

22	評価項目 6-6-1			0	
	手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている				
<b>題</b> 統一した研修で業務の標準化がはかられている					
講評内容 マニュアルを基に統一した研修や勉強会が実施され、業務の標準化がはかられている。					

23	評価項目 6-6-2	○		1	
	サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている				
<b>題</b> ISO9001に基づくサービスが実施されている					
講評内容 ISO9001の認証に基づいた各種マニュアルが整備され、更新や見直しが仕組みとして実施されている。					

24	評価項目 6-6-3	○		1	
	さまざまな取り組みにより、業務の一定水準を確保している				
<b>題</b> 定期的な研修や面談を実施し職員一人ひとりの業務水準の向上に向けている					
講評内容 別法人から運営を引き継いでの開設のため、引継ぎ職員がわずかであったり新人や新卒者を多く雇用したため、施設は業務水準の確保に様々な角度から取り組んでいる。個別の面談からコミュニケーションの機会が増加し、リーダーを中心とした人間関係の良化に繋がっている。					

合計	19	0
総数	48	48

比率	40%	0%
----	-----	----





S評価材料としては見当たらない。

特筆までには至らない。